

2015年5月 組織部のページ

『突撃！府連の各クラブ』

其の14 白峰山の会（1986年創立 代表 溝畑雄二）

金澤信夫氏が仲間3名で立ち上げた白峰山の会。「白い雪山を自由自在に」の想いが会の名に込められています。金澤氏はかつての中級登山学校校長で、その趣旨に続々とクライマーが集まり、大阪労山で名うてのクライマー集団（各々は個性の塊と推察）の時代がありました。また、初級登山学校やハイキングセミナー出身生を受け入れ、後進の育成を図ってきた会でもあります。今回はその会創立30周年の記念行事の訪問レポートです。



2016年4月3日に金剛山ちはや園地で開かれた白峰山の会創立30周年記念イベントにお招きにあずかりました。

園地の石窯を使ってのピザパーティに合流すべく、朝一のロープウェイで上がると、前日から記念山行&泊まり（宴会）組により、すでに材料はセッティングされていて、マリゲリータ、アンチョビ

しらすマヨネーズやら、5種類35枚のピザとスープ、デザート焼きリンゴが出来上がる予定。トッピングするだけでなく、生地作りもその場で！ピザソースも手作りで、手も口も動きます。「久しぶり！だんなと子供？えー赤ちゃん何か月なん？4か月かわいいな。」「今シーズンのスキーはどうだった？」「結婚したんやて、おめでとう！お相手はどんな方？」作る、喋る、何か取りに行く、また喋る、つまむ、またまた喋る。と楽しい忙しさ。ピザを平らげもう何も入らないといいつつ、窯の余熱で焼きあがった焼きリンゴもぺろりと食べてしまった。おいしいものと楽しい仲間。

金澤さんに誘ってもらい、白峰の山行にも参加させてもらい、ハイキングセミナーを卒業してからもスタッフとして手伝ってきたので、セミナー関係者のみなさんに顔を覚えてもらっているし、知った人がいっぱいいて楽しいのよね。山を通じて、人のご縁が広がっていくのは楽しいなとつくづく思いました。（H.C.teruru 林りー）

